

募集期間

令和4(2022)年
7月20日(水)～
8月19日(金)

大内新田地区 土地利活用方針(案)

皆様のご意見聞かせてください!!



本市では、清水区大内新田地区にある約3.4haの土地について、多くの人を訪れるような魅力ある施設整備と、地域の課題解決を図ることを検討しています。これまで、地域住民との意見交換を踏まえて、土地利活用方針(案)を作成したので、ぜひ、市民の皆様のご意見をお寄せください。

大内新田地区の土地利用方針（案）

背景・経緯

旧清水市が地元の協力を得て桜ヶ丘病院の移転のために、JCHOの前身である旧社会保険庁に用意したものであり、以来、地元は病院が来ることを長年期待されてきました。しかし、平成27年にJCHOから市に対して他の候補地の選定の依頼があり、最終的には大内新田地区への病院移転は白紙となりました。

このような中で、平成30年5月に地元の高部地区連合自治会から、「生涯学習交流館、老人並びに児童の福祉関連施設、多目的公園を中心に検討」するよう、要望がありました。

令和4年3月に、当該土地とJR清水駅東口公園との土地交換が成立したことから、土地利用方針（案）を作成しました。

敷地概要

【位置】

清水区 大内新田 地内

【面積】

約3.4ha

（東西約170m、南北約200m）

【開発条件】

市街化調整区域

（一部市街化区域有）

【防災面】

これまで床上、床下浸水の被害多数



位置図

地域の課題・利活用の方向性

当該区域は3.4haと広大であり、以下の2つの視点で土地利用の検討をしてきました。

・地域の課題解決を図ること

・市全体のまちづくりに寄与すること

検討箇所周辺には、地域住民が利用する比較的小規模な公園が多く配置されています。また、市街化調整区域に位置していることから、地域住民だけでなく**広域からも人を呼び込めるような公園**が必要であると考えます。

当該地区は、近年、浸水被害が多い地域であるとともに、巴川流域の治水対策の推進を図るために、**浸水対策としての調整池**が必要であると考えます。

当該地域にある高部生涯学習交流館は1979年に完成し、老朽化が著しい状態です。生涯学習交流館は、学習活動や地域交流の拠点として様々な活動が実施され、また、災害時には避難場所にもなる施設であるため、**生涯学習交流館の更新**が急務であると考えます。



公園整備状況



過去の浸水被害状況（H26年10月大内川溢水状況）

大内新田地区の土地利用方針（案）

土地利用の考え方

土地利用の方針については、**広域からも人が集まる賑わいの創出**と**地域の治水対策など防災機能の強化**の両面を併せ持った空間を目指します。

そのため、「公園」と「調整池」の機能を中心とするとともに、「生涯学習交流館」を加えた3つの機能が一体的に活用できるように、各機能の連携を意識しながら検討していきます。

【公園】

- ・生涯学習交流館と一体的な利用が可能となるよう、生涯学習交流館に隣接して配置
- ・広域からも人が集まるような公園（駐車場をできるだけ大きく配置）
- ・大雨時などには、一部のエリアにも水を貯留できるような設え



【調整池】

- ・計画地の開発（生涯学習交流館、公園など）に伴う、貯留量の確保
- ・大内川流域の浸水リスク低減のため、大雨時には上流からの水を一時的に貯留する機能を確保
- ・晴天時などは、広場、グラウンドとして利用できるように検討



【生涯学習交流館】

- ・地域住民を中心に、多数の市民が集まる施設
- ・災害時の避難場所としても指定を予定（浸水しない高さまで造成）
- ・駐車場台数の拡大



レイアウト案

※活用のイメージであり、整備内容を示すものではありません

大内新田地区 土地利用 レイアウト

調整池兼広場

内水発生時は水深1m程度まで雨水貯留が可能。固定遊具などは設置不可。運動施設など、広く平坦な場所として利用できる。



調整池(大雨時)



グラウンド(晴天時)



バスケットコート(晴天時)



グラウンドゴルフ(晴天時)

生涯学習交流館 多世代が交流できる施設



外観イメージ



会議室



図書スペース



調理室

公園

内水発生時に避難場所として使用できる、高台スペース。トイレや、生涯学習施設と連携した広場として利用。



にぎわいスペース



遊具

公園

芝生広場や遊具、アスレチックなど、家族連れで楽しむことが出来るスペース。内水発生時は水深30cm程度まで雨水貯留が可能。



芝生広場



駐車場



アスレチック



アスレチック



ボルダリング(斜面利用)



親子広場(晴天時)

エリア内の回遊

各施設を園路で結び、ウォーキングやランニングが出来るコースとして利用。



ランニング・ウォーキングコース



ご意見・アイデアなど

お待ちしております!!

意見募集期間

令和4(2022)年7月20日(水)から8月19日(金)まで

閲覧(配布)場所

- (1)企画課(静岡庁舎新館9階)
- (2)各区の市政情報コーナー
(葵区/静岡庁舎新館1階 駿河区/駿河区役所3階
清水区/清水庁舎4階)
- (3)各生涯学習センター、生涯学習交流館及び図書館
- (4)静岡市ホームページ
(https://www.city.shizuoka.lg.jp/750_000272.html)



静岡市HP

意見提出方法

静岡市 大内新田



郵送	〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 企画課 あて
ファクシミリ	FAX番号 054-221-1295
持参	静岡市役所 静岡庁舎新館9階 企画課
電子申請	応募専用フォームからご提出ください。 (https://logoform.jp/form/79j2/113204)



電子申請フォーム

※ 対象となる「市民」とは、市内に居住し、通学し、又は通勤する個人及び市内において事業を行い、又は活動を行う個人又は法人その他の団体をいいます。



遊水池機能を活用した公園整備の例



令和元年10月 台風19号状況(北街道線(大内地区))

～お問い合わせ先～

静岡市企画課政策企画・調整係 (電話: 054-221-1002 FAX: 054-221-1295)